

アカウント 管理ポータル

ユーザ ーガイド

Emerald Insightリサーチプラットフォームの機関管理領域の使用方法に関する管理者用クイックリファレンスガイド。



アカウント管理ポータル (AMP) では、各機関の管理者が各自のユーザープロフィールログインを使用することで、Emeraldの全リソースを一元管理できます。AMPでは、次を行うことができます。

- ・ 所属先機関のアカウント情報を確認する
- ・ 機関の現在の所有蔵書を表示する
- ・ 使用状況データおよびレポートにアクセスする
- ・ 認証情報を確認する

プラットフォームやリソースに関する当社からの重要な情報を関係者に確実に伝えられるように、各機関は管理者を1名以上割り当てることが推奨されます。

重要

機関の管理者としての登録は完了していますか？

- ・ はい：www.emerald.com/loginにログインして、アカウント管理ポータルにアクセスしてください。
- ・ いいえ：www.emerald.com/registerでユーザープロフィールを登録の後、カスタマーサポート (support@emerald.com) までご連絡ください。当社でユーザープロフィールを機関アカウントに紐付けます。これが確定されると、アカウント管理ポータルにログインして使用できるようになります。

二要素認証

オンラインアカウントの安全性を向上するため、AMPは業界標準の二要素認証 (2FA) を使用しています。これは、スマートフォンやタブレットを登録して、AMPにログインする際にそれらを手元に用意する必要があることを意味します。

アカウント管理に共有メールアドレスを利用されている場合や (例: eresourcesadmin@)、この目的でモバイルデバイスのペアリングができない場合は、カスタマーサポート (support@emerald.com) までお問い合わせください。

Two-factor authentication

Your login requires some additional security by registering a device like a smartphone or tablet. You'll only be allowed to login if you know your password AND have the device in your possession.

To do this, you'll need to download an authenticator app such as Google Authenticator or Authy on your device. Simply visit your device's app store (e.g. Apple App Store or Google Play) and search for "authenticator app".

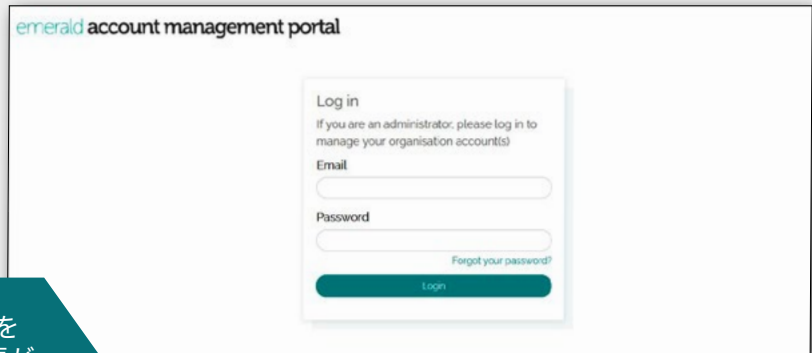
[Start Registration](#)

はじめに、**Google Authenticator**または**Authy**などの認証アプリを使用するデバイスにダウンロードして、インストールする必要があります。例えば、Apple App StoreやGoogle Playから「認証アプリ」と検索します。ここでいくつかの候補が表示されます。また、所属機関から使用するべきアプリを推奨される場合もあります。

認証アプリのインストールが完了すると、次のステップに沿って2FAを設定できます。

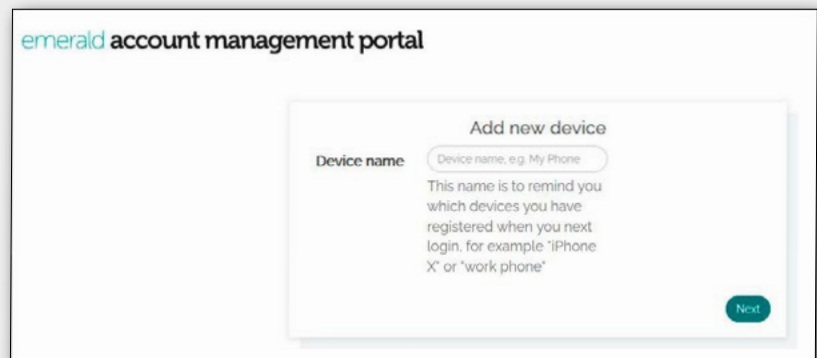
1) AMPログイン画面

(www.emerald.com/login)を開き、Emeraldプロフィールのユーザー名とパスワードを入力し、[Login]をクリックします。Insightホーム画面が開き、そのページの先頭にあるナビゲーションバーから[Account Management Portal]を選択します。

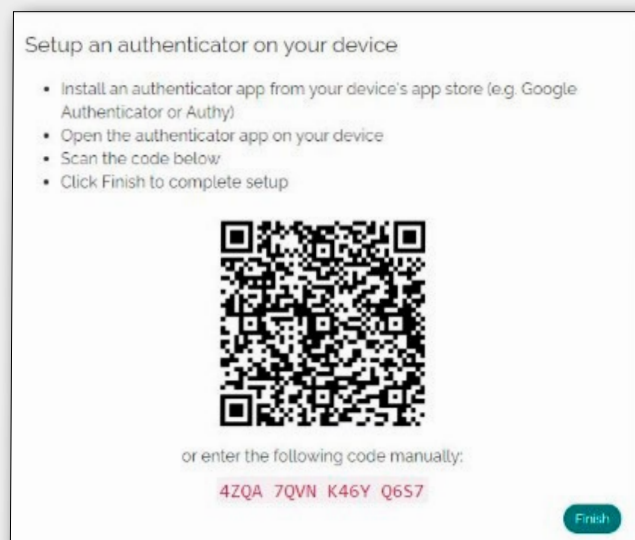


重要: AMPにアクセスする前に、プロフィールを作成し、管理者として登録が完了している必要があります。

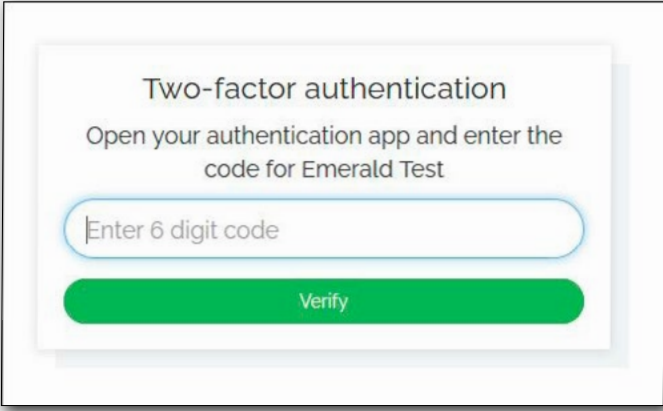
2) 2FAを設定するには、はじめに、認証に使用するデバイスに[work] [iPhone]といった名称を付けます。次に[Next]をクリックします。



3) デバイスで認証アプリを開き、QRコードをスキャンするか以下のコードを手動で入力してアプリでEmerald Insightの2FAを設定します。[Finish]をクリックしてAMPホーム画面に進みます。



- 4) その後のログインでユーザー名とパスワードを入力し、Insightホーム画面の上部にある[Account Management Portal]をクリックすると、認証アプリで提供された6ケタのコードを入力するように求められます。コードを入力し、[Verify]をクリックすると、AMPホーム画面に進みます。



Two-factor authentication

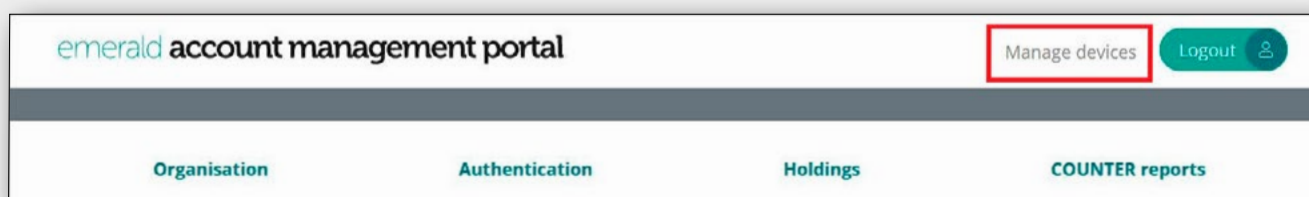
Open your authentication app and enter the code for Emerald Test

Enter 6 digit code

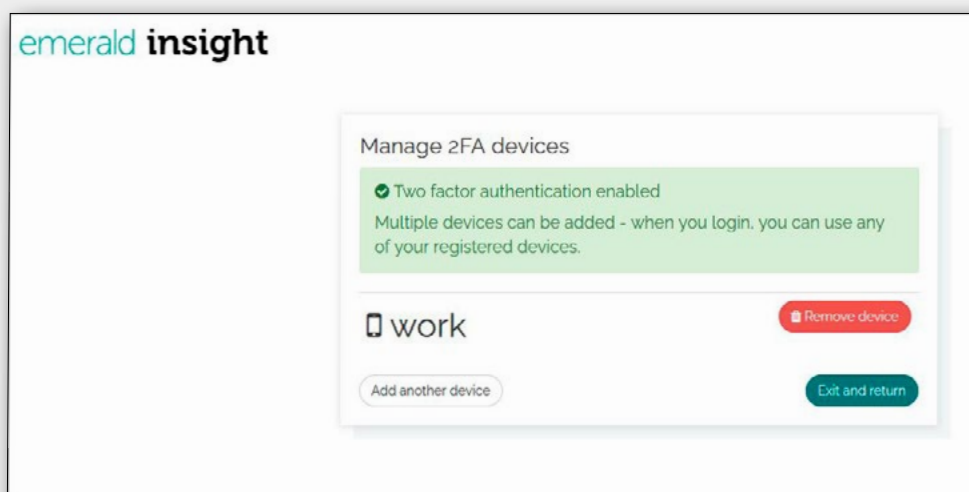
Verify

2FA用デバイスの管理

2FAは、複数のデバイスで設定できます。使用する各デバイスには、認証アプリをインストールする必要があります。2FAに使用するデバイスを追加または削除するには、AMPホーム画面で[Manage devices]を選択します。



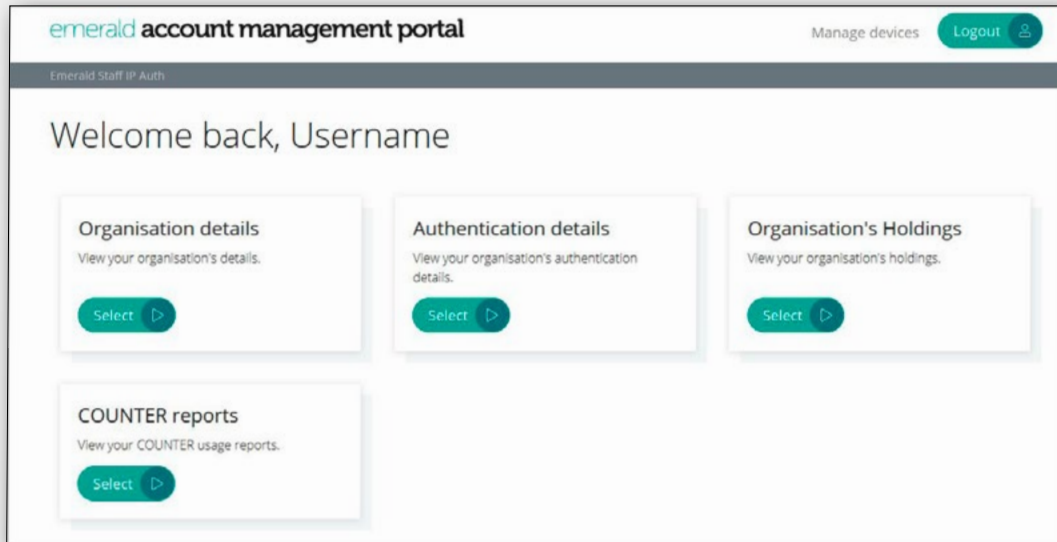
さらにデバイスを追加したり、登録済みのデバイスを削除したりできます。デバイスを追加するには、ステップ2) に戻って手順を繰り返します。



アカウント管理ポータルの使用

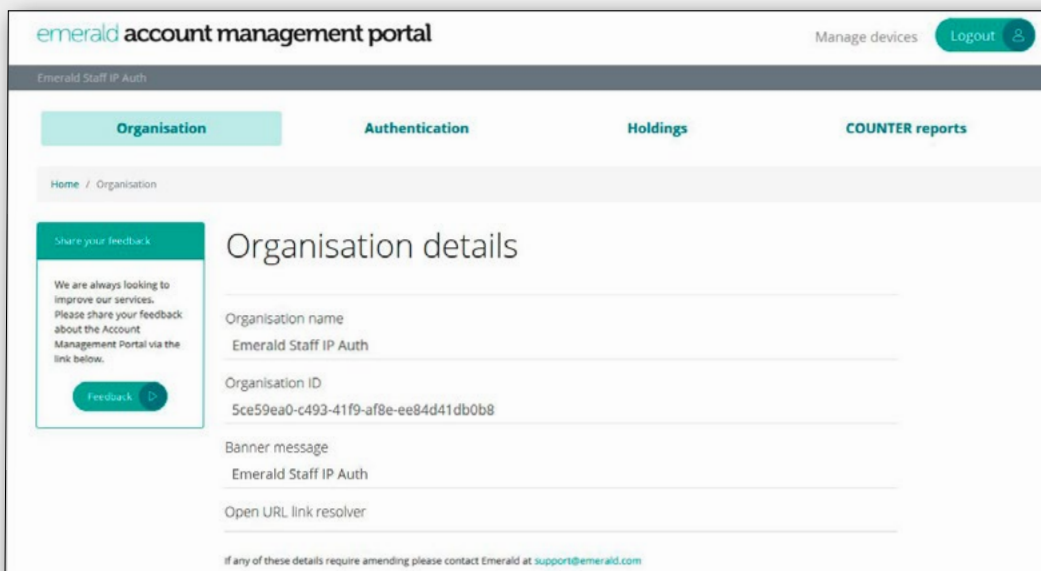
ログインに成功すると、AMPホーム画面が表示されます。ここでは、次を行うことができます。

- ・ 所属先機関のアカウント情報を確認する
- ・ COUNTER使用状況データおよびレポートにアクセスする
- ・ 機関の現在の所有蔵書を表示する
- ・ 認証情報を確認する



組織情報

このセクションでは、所属先機関についてEmeraldに記録された基本情報が表示されます。これらの情報に修正が必要な場合は、カスタマーサポート (support@emerald.com) までご連絡ください。注:[Organisation ID]はEmeraldの内部参照用のため、変更できません。

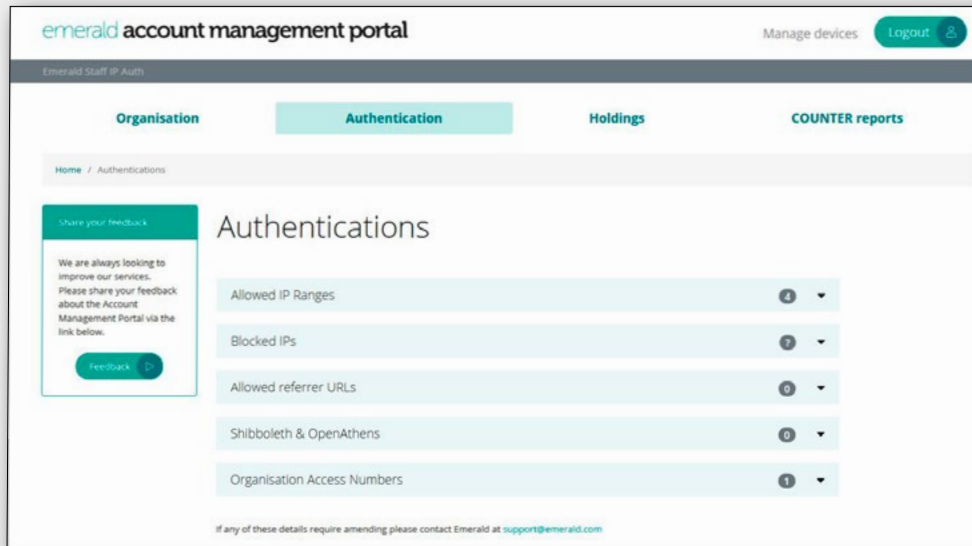


認証情報

所属先機関のユーザーにEmerald Insightへのアクセスを許可するための記録済み認証情報がリストされています。管理者はこれらの情報を確認し、更新が必要な場合はカスタマーサポート (support@emerald.com) に連絡する必要があります。

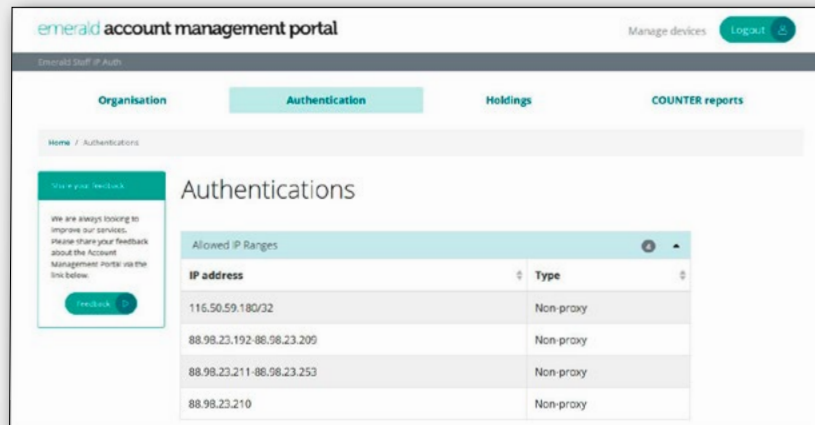
認証情報に誤りがあると、Emerald Insightへのアクセスに影響が生じます。

Incorrect authentications can affect your access to Emerald Insight.



1) 許可されたIP範囲

所属先機関に割り当てられたIP範囲の全リストが表示されます。リストにないIPv6を使用する場合は、カスタマーサポート (support@emerald.com) までお知らせください。この情報を記録に載せないことで、Emerald Insightへのアクセスに支障が生じます。



2) ブロックされたIP

Emerald Insightで通常とは異なる活動が検知された場合、そのユーザーのIPはブロックされます。そのIPが所属先機関に登録されている場合は、参考情報としてここに詳細が保存されます。support@emerald.comにお問い合わせの上、その結果として生じたアクセス関連の問題を解消してください。



3) 許可された参照元URL

該当する場合、このメニューでは所属先機関が許可した参照元URLのリストが表示されます。

4) ShibbolethとOpenAthens

登録されたShibbolethまたはOpenAthensの情報が表示されます。更新が必要な場合や、キャンパス外からのアクセスのために団体IDを登録する場合は、カスタマーサポート (support@emerald.com) までご連絡ください。

5) 組織アクセス番号 (OAN)

該当する場合、このセクションには所属先機関に割り当てられた組織アクセス番号 (OAN) が表示されます。

Organisation Access Numbers				
Number	Creation	Expiry	Activation Limit	Current Limit
854675531438486	02/08/2019	03/08/2019	1	0

組織アクセス番号 (OAN) とは?

OANは、Shibboleth、Google CASAなどのその他のオプションが利用できない場合に、キャンパス外からのアクセスをサポートします。このアクセスコードは、キャンパス外からEmeraldリソースにアクセスできるように、個人アカウントを機関または組織に実質的にリンクします。詳細情報が必要な場合は、カスタマーサポートまでお問い合わせください。

所有蔵書

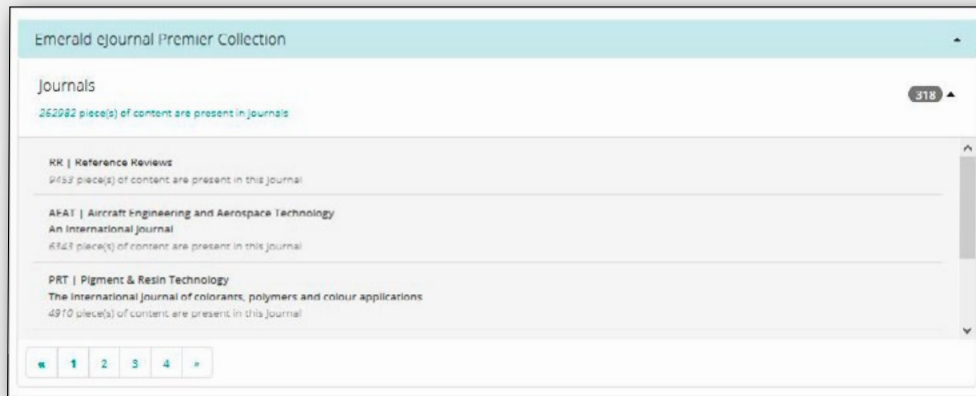
ここで、所属先機関がアクセス権を現在有する蔵書のリストを確認できます。この情報は、Emerald Insightの [My Products] に表示される情報と一致するものです。

蔵書には、個別のジャーナルの現在購読分、電子ジャーナル (eJournal)、電子書籍 (eBook)、事例研究コレクション (case study collections) の購読分、Emerald Backfilesなどの購入済みのコレクション、およびEmerald Research Passなどのダウンロードクレジットを提供する製品が含まれます。

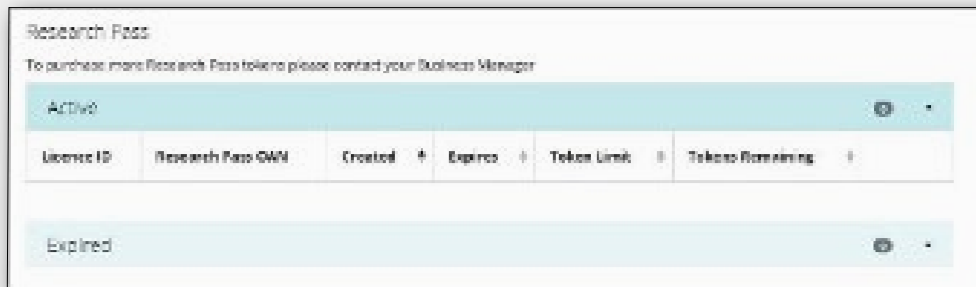
Holdings	
Holdings Breakdown	
Emerald Emerging Markets Case Studies	-
Rapid Prototyping Journal	-
Emerald eJournal Premier Collection	-
Career Development International	-
Industrial Management & Data Systems	-
Business, Management and Economics eBook Collection Subscription	-
Research Pass	
To purchase more Research Pass tokens please contact your Business Manager	
Active	0 -
Expired	0 -

自分の蔵書がここに表示される記録と一致しないと思われる場合は、
[Emerald \(support@emerald.com\)](mailto:support@emerald.com)
までお問い合わせください。

Emerald Insightの [My Products] リンクを使用することで、各書物に含まれるコンテンツの項目数の表示を増やすことができます。コレクションについては、含まれるタイトルと各タイトルのコンテンツの項目数が表示されます。



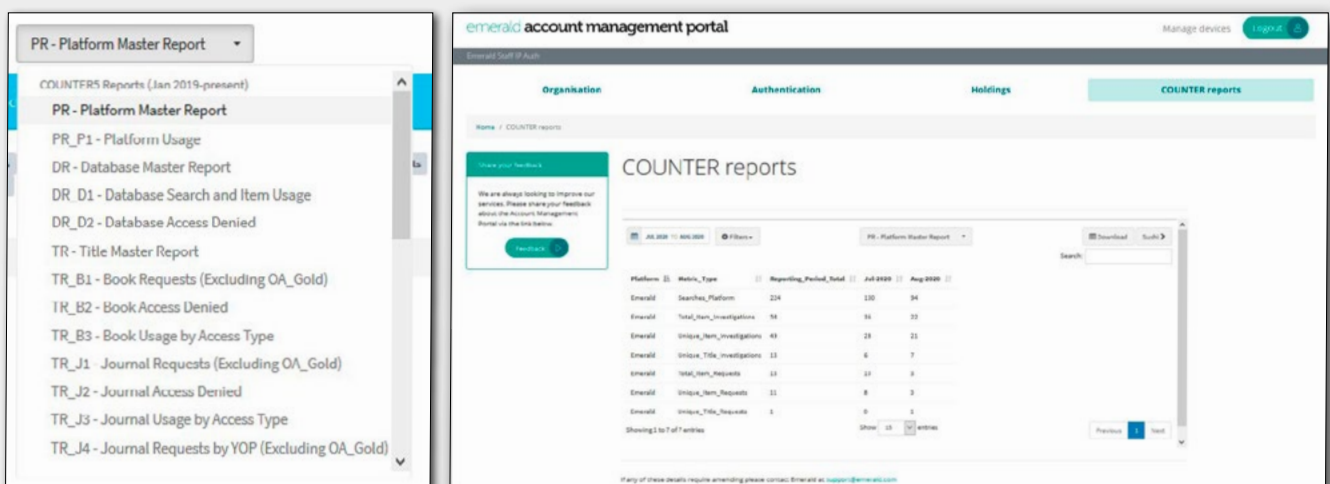
Research Passのお客様については、概要欄に有効なライセンス、失効したライセンス、購入済みクレジット数、クレジット残数が表示されます。



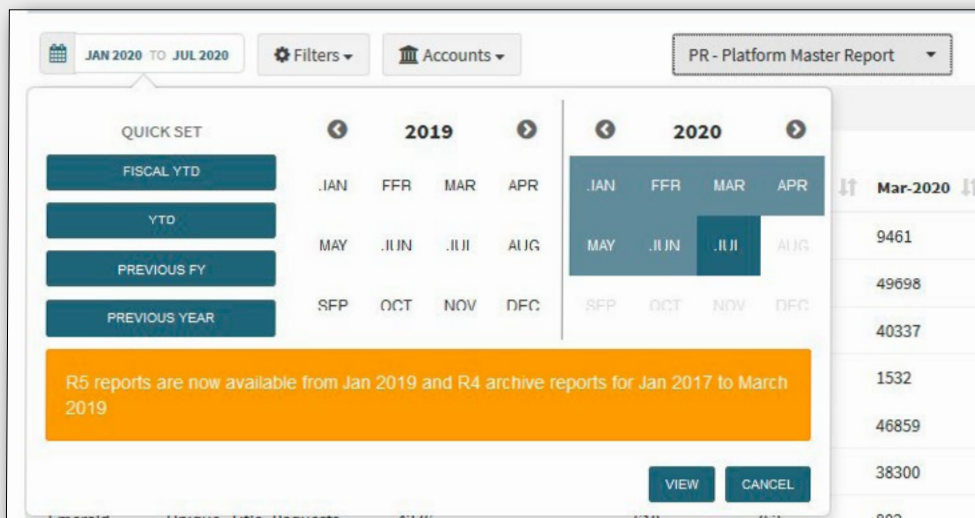
COUNTERレポート

このセクションを使用して、所属先機関の使用状況に関するレポートを作成できます。

- 1) 成するレポートを選択します。ドロップダウンリストに表示される日付から、適切なR4またはR5レポートを選択してください。

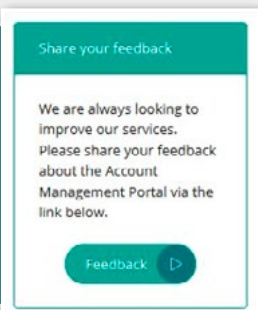


- 2) フィルターを選択して、アクセスの種類を指定することでレポートをカスタマイズします。[include column] ボックスにチェックを入れると、選択したフィルターの値が区分されます。
- 3) 日付範囲を選択し、[View] をクリックします。選択した日付のレポートが取得可能かどうかが表示されます。



- 4) その後、レポートはExcelのXLSフォーマットでエクスポートされます。
- 5) SUSHIデータ交換サービスを使用できる場合は、使用状況に関する統計情報を自動的に取得するサービスを設定できます。[Sushi] ボタンをクリックして、必要な情報を表示します

COUNTER使用状況レポートに関する詳細、Discoveryソリューションズでの蔵書の有効化に関する情報、アクセスと認証については、カスタマーサポートポータルにアクセスするか、Eメール (support@emerald.com) でお問い合わせください



サービスの向上にご協力ください

ユーザーが求める特徴や機能をお届けする上で、すべてのフィードバックがとても大切です。[Feedback] ボタンをクリックして、アカウント管理ポータルに関するご意見をお寄せください。

サポート関連のお問い合わせ

詳細情報が必要な場合は、次のアドレスまでお問い合わせください：
support@emerald.com

insight ガイド

emerald.com/insightの司書向け全リソースを表示するには emeraldpublishing.com/guidesにアクセスしてください

